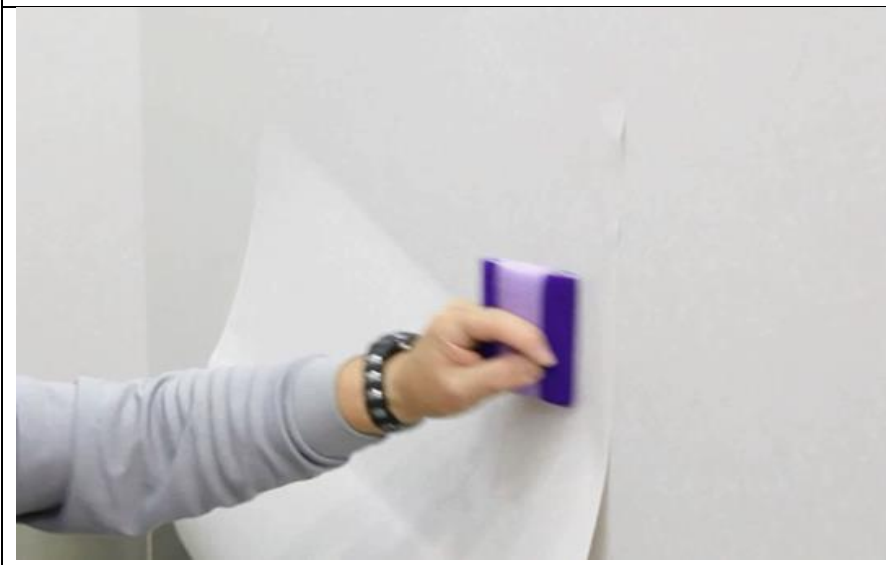


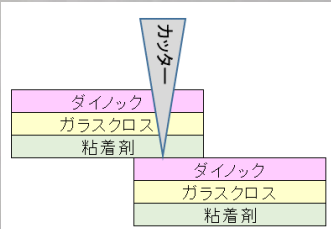
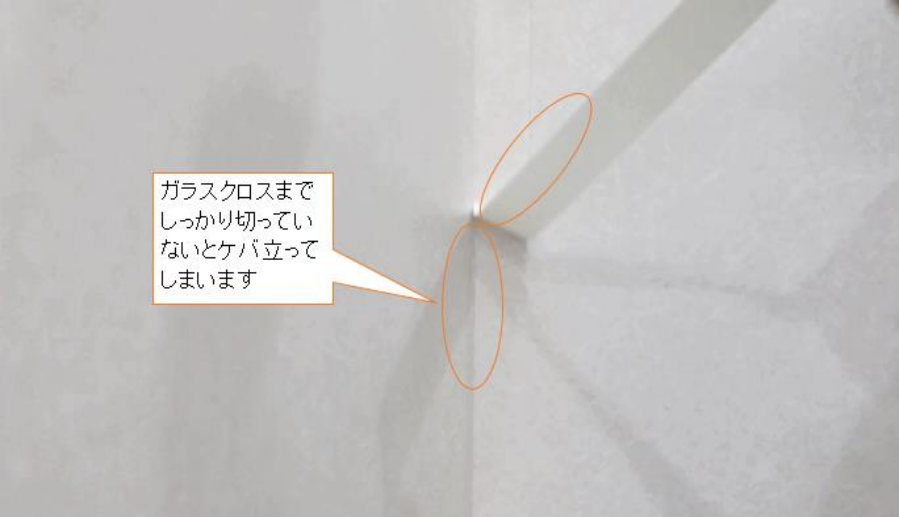
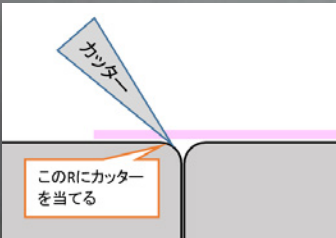
3M Architectural Markets  
Instruction Bulletin

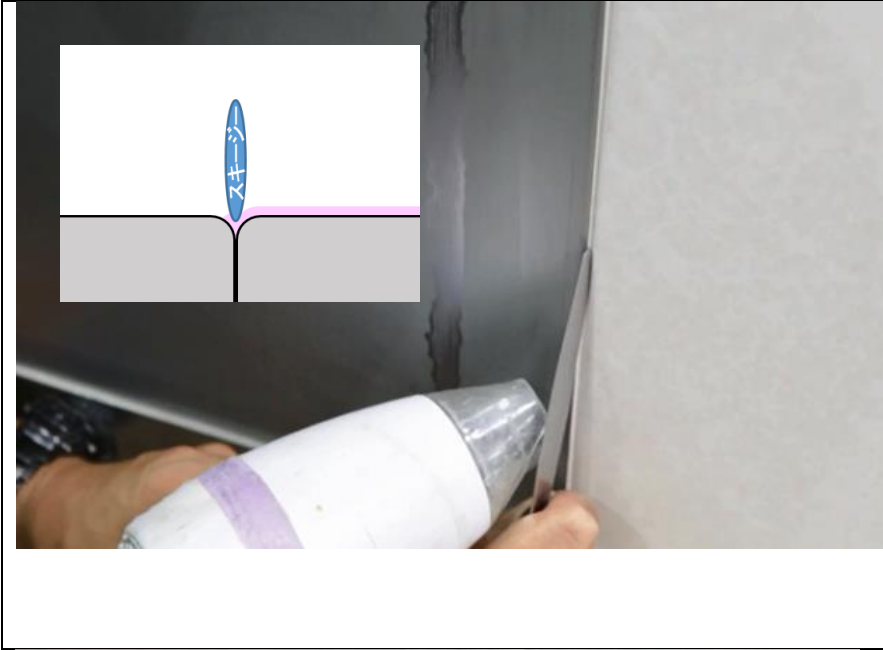
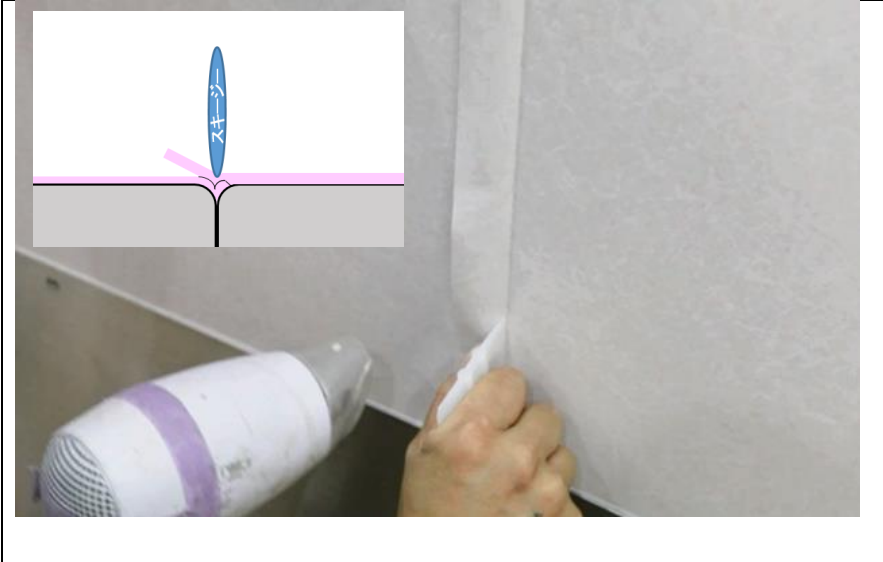
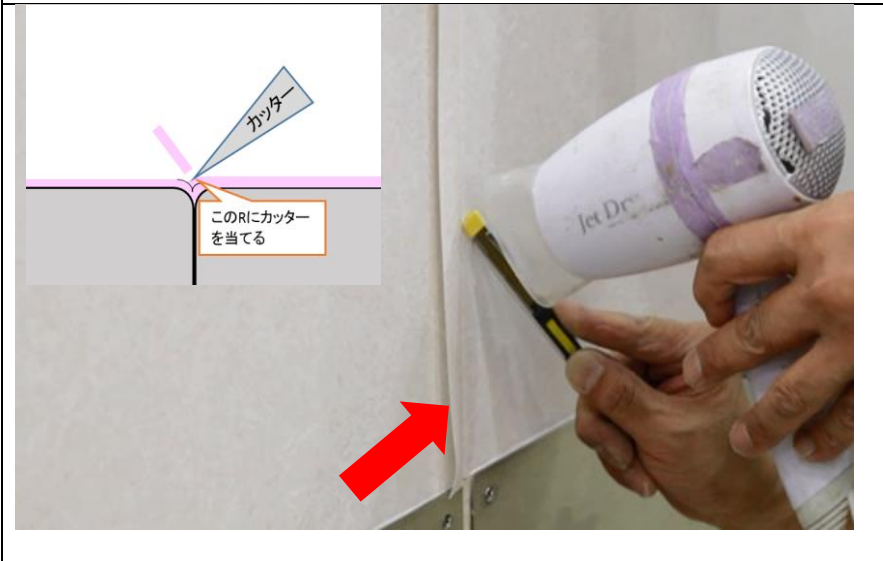
取扱説明書

**3M™ ダイノック™ フィルム GCタイプ**

エレベーターに貼る時の注意点＜眠り目地編＞

	<p>通常ダイノックと同じ 工具が使用できます。</p> <p>ガラスクロスが積層さ れていますので、重ね 切りの練習をお勧めし ます。</p> <p>また、カッターの刃は こまめに交換すること をお勧めします。</p>
	<p>平面部分は通常ダイノ ックと同様に貼ること ができます。</p>

	<p>入隅は下のフィルムをカットしないように上のフィルムをガラスクロスまでカットします。</p>
	<p>ガラスクロスまでしっかりカット出来れば端部がケバ立ちません。</p>
	<p>眠り目地(目地無し)で1枚目のフィルムをカット。</p>

	<p>家庭用ドライヤーで温めながら目地底までフィルムを圧着してください。</p> <p>※注 ヒートガンを使用すると温度が上がりすぎてフィルム表面の光沢が変化することがあります。ご使用の際は十分にご注意ください。</p>
	<p>2枚目のフィルムを目地底に圧着します。</p> <p>ガラスクロスが積層されていますので通常ダイノックより強く圧着する必要があります。</p>
	<p>2枚目のフィルムをカットします。</p> <p>後に貼ったフィルムの端部を浮かせながらカットすることがポイントです。(赤矢印)</p>

一般的な注意事項は 3 M™ ダイノック™ フィルム GC タイプ 製品説明書および取扱説明書をご覧ください。



製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて負うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。

3 M、DI-NOC、ダイノックは、3 M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社  
<http://www.mmm.co.jp/cmd/>

© 3M 2020. All rights reserved

IB-017-0  
2020/5/1